

第39回スポーツ賞表彰式が10月8日、文化交流センターで開かれました。
前年の9月1日以降に全道・全国のスポーツ大会で優秀な成績を残した方、地域のスポーツ振興に貢献した方の20名・1団体が表彰され、盾やメダルを受け取りました。
【受賞者は次のとおりです。(敬称略・〈 〉内は推薦団体)】

功 勞 賞

三 浦 敏 二

▼昭和60年より鬼鹿スキースポーツ少年団の指導員として子供たちの指導に積極的に協力し、また、平成7年からは鬼鹿スキースポーツ愛好会の副会長として、鬼鹿スキー場の運営にも多大な貢献をされております。

平成11年には自ら全日本スキー連盟指導員の資格も取得し、子どもたちの指導のみならず指導員の育成にも尽力されております。

現在は小平スキー連盟の理事、小平町体育協会鬼鹿支部の副支部長なども勤め、冬季スポーツ、地域スポーツの振興・普及・発展に尽力されている功績は誠に大であります。

高 津 政 樹

▼小平町卓球連盟が設立した、昭和39年から現在に至るまで、連盟役員として尽力されております。連盟組織の基盤を作り上げ、現在の連盟体制を築き上げられました。

また、鬼鹿卓球愛好会の一員として、若い世代から高齢者まで幅広く地域の人に働きかけ「楽しむ卓球」を合言葉に活動し、地域の卓球振興・普及に大きく貢献していることから、その実績・姿勢を高く評価するものであります。

功 績 賞

菊 地 英 雄

〈空手道連盟〉

▼平成11年に空手道の自らの鍛錬をめざし、小平支部に加盟されました。全日本空手道連盟、和道流空手道連盟の有段者として会員登録をなされ、会員の技術指導、全道大会選手の引率・監督として今日まで大なる尽力をされております。

会の運営においては、事務局をはじめ、理事長を歴任。現在は副会長の任にあたっております。

石 黒 登 美 子

〈ミニバレーボール連盟〉

▼長年にわたり小平ミニバレーボールクラブの一員として活躍しており、又ミニバレーボール連盟の役員も歴任する等、ミニバレー大会への参加は勿論の事、率先してクラブの事業・企画・運営に参画しております。

本年4月からは、クラブの副会長として先頭に立ち活動を続けていくこともあり、地域のスポーツ振興に寄与するところ誠に大であります。

夏 井 寛 子

〈ミニバレーボール連盟〉

▼長年にわたり小平ミニバレーボールクラブの一員として活動を続けており、クラブの発展に率先して尽力されております。

又、平成23年度から平成26年度まで町ミニバレーボール連盟役員としてその責任を全うし、本年4月からはクラブの副会長に就任しております。
その活躍は誰もが認めるところであり今後のスポーツ振興に寄与するところ誠に大であります。

高 橋 邦 子

〈卓球連盟〉

▼昭和54年より小平町に定住し、以来子供達への指導を行ってきております。その指導力は抜群で、指導を受けた児童・生徒は各種大会で優秀な成績を収めているところでもあります。

そのスポーツ育成に取り組み姿勢は高く評価されているものであり、今後より一層のスポーツ発展に寄与するところ誠に大であります。

西 豊 満

〈ゲートボール協会〉

▼平成21年よりゲートボール協会事務局長として職責を果たす一方、小平本郷チームの主将としてあまたのゲートボール大会で入賞する実績をあげております。

本年度においても留萌管内高齢者ゲートボール大会で優勝するなど、スポーツの振興に寄与するところ誠に大であります。

